

その転職ちょっと待って！

薬剤師さん必見！ 求人票の 落とし穴！？

株式会社日本メディカルキャリア



contents



- 01 昨今の転職市場について
- 02 転職における求人票の重要性
- 03 よくある求人票の落とし穴
- 04 条件相違のトラブルを防ぐために

昨今の転職市場について

01

需要と供給のバランスの変化

「買い手市場」と「売り手市場」

求人の変化

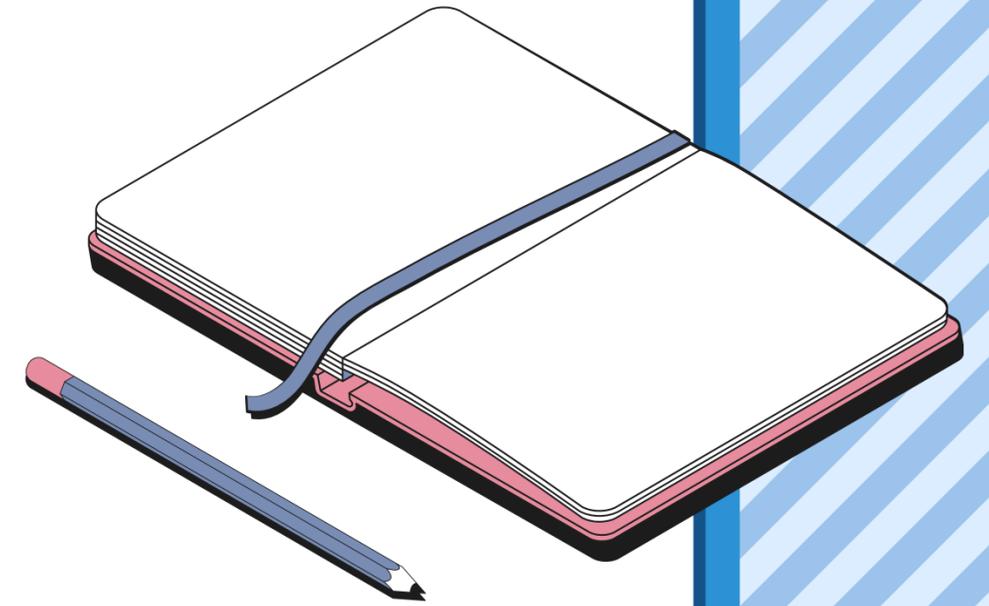
需要と供給のバランスの変化

「2021年頃に薬剤師の供給が需要を上回る」とする報告を2013年に薬学教育協議会がまとめました。

その予想は現実のものとなり、厚生労働省では、すでに供給過多のデータを発表しています。

地域偏在はまだまだあるものの、都市部を中心に少しずつ薬剤師の不足が解消され、人材の充足傾向にあります。

そのため、薬剤師の転職活動の在り方も、ここ数年で大きく変わりつつあります。



「買い手市場」と「売り手市場」

ここ数年の薬剤師・転職市場では、「買い手」「売り手」という言葉をよく使われます。これは、就職求人市場の需要状況を示す言葉です。

< 売り手市場 >

就職したい薬剤師に対して、採用したい企業数が多く薬剤師側（求職者）にとって優位な状況。

< 買い手市場 >

就職したい薬剤師に対して、採用したい企業が少なく企業側が優位な状況。



ポイント

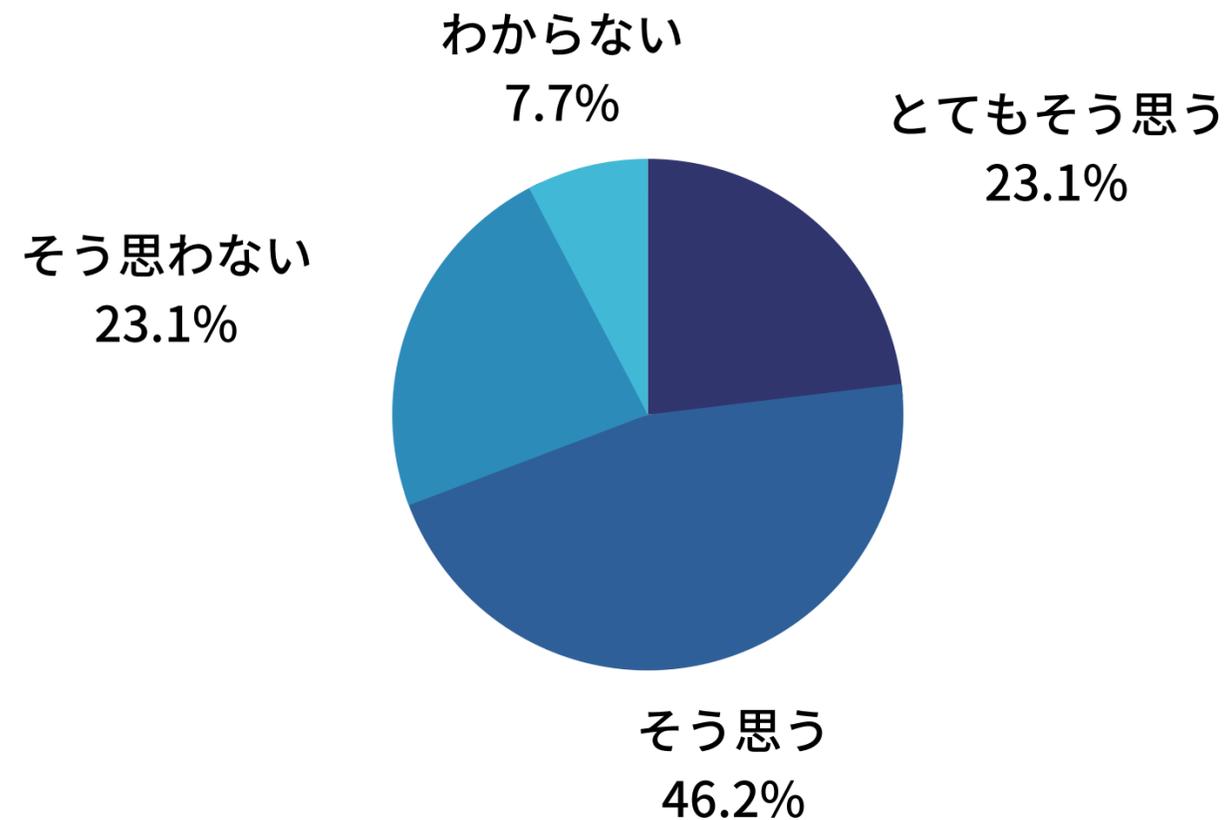
採用側が有利な「買い手市場」が、首都圏や都市部を中心に広がっているのが、現在の薬剤師の転職市場となります。



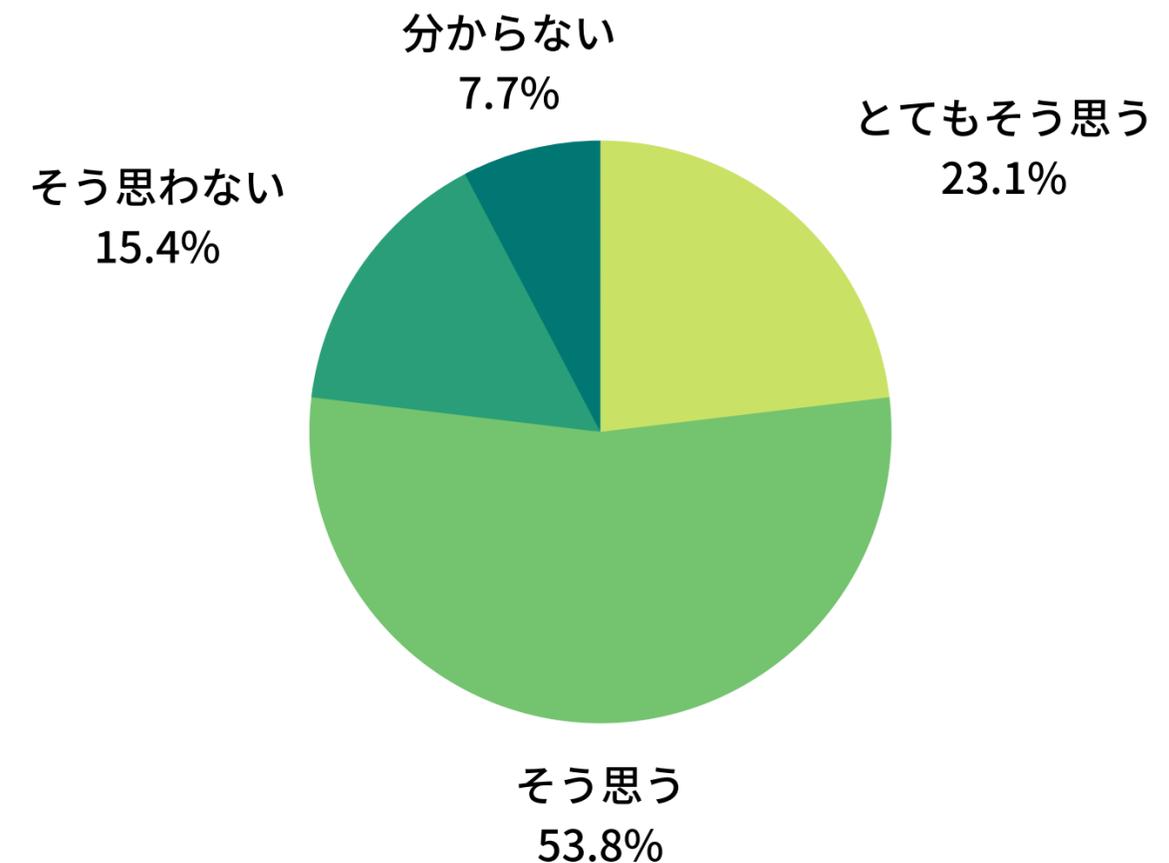
求人の変化

ここ最近、求人の変化を感じたり、求人数の減少を実感している薬剤師が増えていることが分かるアンケートです。

ここ最近、薬剤師求人数が変化してきたように感じる



ここ最近、薬剤師求人数が少なくなってきたと感じる



参考：日本メディカルキャリアに登録している薬剤師の方を対象にアンケートを実施

そもそも求人票とは？

02

求人票の定義など

求人票に
記載していいこと、いけないこと

求人票の定義など

定義

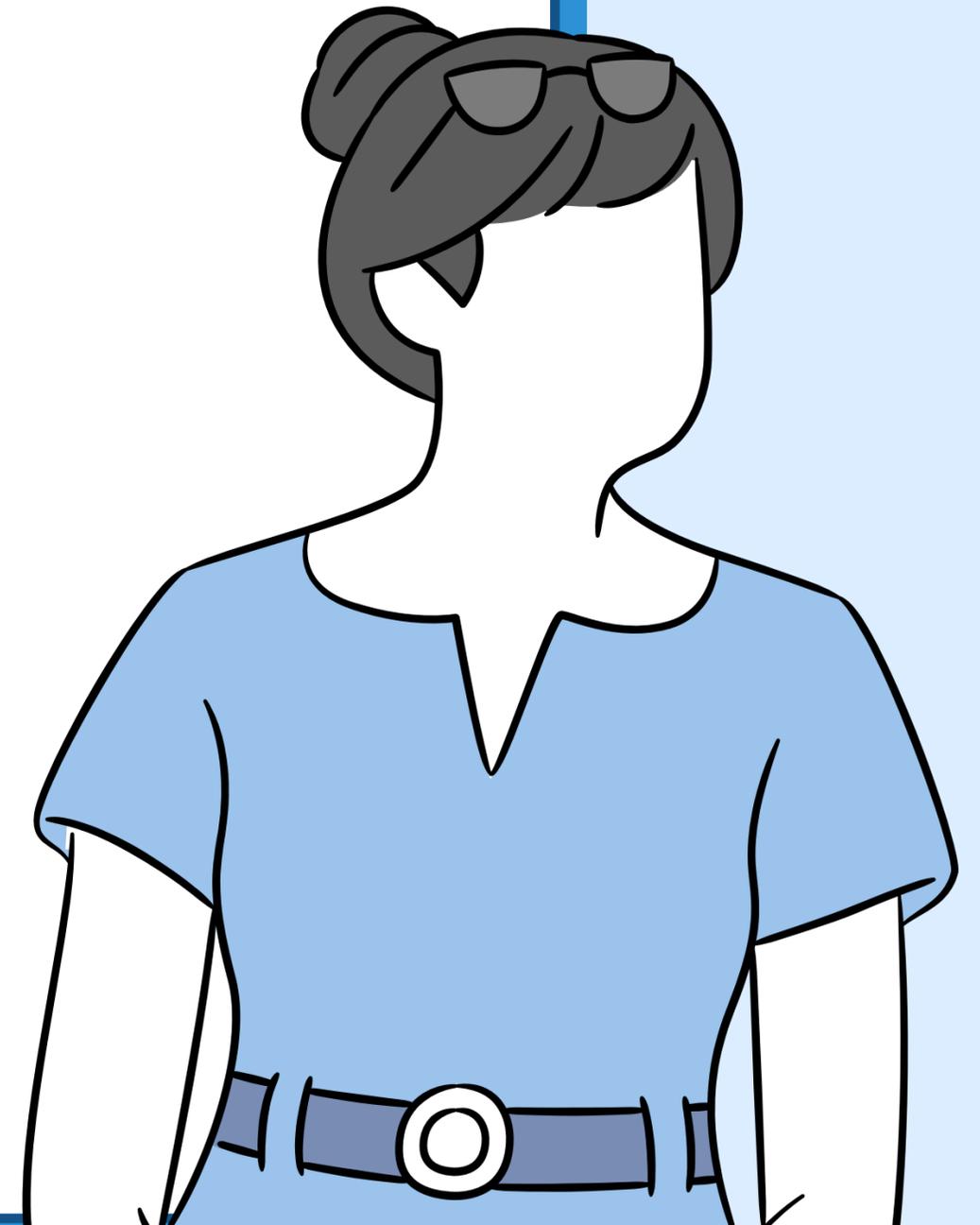
職業安定法によって定められた労働条件を記載した書類

掲載場所

ハローワークのみならず、転職支援会社のサイトや、採用企業のホームページなど多岐にわたります。

掲載内容

自社の情報や業務内容,給与,休日,福利厚生等の条件面



求人票に記載していいこと、いけないこと

記載しなければいけない情報

業務内容, 契約期間, 試用期間, 就業場所
就業時間, 休憩時間, 休日, 給与, 加入保険 など

記載してはいけない情報

性別, 年齢 (特例を除く), 身体的健康, 国籍 など



豆知識 ～ 求人票には記載していないけど... ～

求人票には記載をしていますが、企業側の「採用基準・水準」が存在する場合も。求人票には年齢制限の記載がないけれども、実際のところは、若手の採用を希望していたり...など、求人票だけでは分からないことも。エージェントを利用されている方は、応募の前に調べてくれるサービスもあります。効率よく転職活動を進めたい際にはオススメのサービスです。



よくある求人票の落とし穴

03

よくある求人票の条件相違
～事例～

よくある求人票の条件相違
～解説～

よくある入社時に起こる条件の相違 ～事例～



▶ケース1

週休2日と聞いていたが、1週間にお休みが1日しかなかった

▶ケース2

残業をしても、残業代が出ない

▶ケース3

賞与が満額支給されなかった

▶ケース4

「転勤なし」で入職したが、店舗異動があった

▶ケース5

正社員で勤務したが、社会保険に加入できなかった

よくある入社時に起こる条件の相違 ～解説～

週休2日と聞いていたが、1週間にお休みが1日しかなかった

解説ポイント

「週休2日制」と「完全週休2日制」の違い

- ◆週休2日制…月に1回以上 週2日の休みがあり、それ以外の週は毎週1日以上のお休みがあること
- ◆完全週休2日制…毎週2日の休みがあること

- ・週休2日制は毎週2日の休みがあるというわけではありませんのでお休みを大切にされたい方は、注意をいただきたいポイント！
- ・完全週休2日制は「土日やすみ」とは異なります。どの曜日が休日になるのか（固定なのか変動なのか）も含めて、確認されることをオススメします。

<豆知識> 4週8休とは？

… 4週間（28日）のうち休みが8日ある休暇制度のことです



残業をしても、残業代が出ない

解説ポイント

固定残業代制度について

- ◆固定残業代制度…あらかじめ月給に一定時間の残業手当を含めて支払う制度です。「みなし残業代」と呼ぶこともあります。

【給 与】 月給26万円～
【給与詳細】 基本給21万円～
資格手当3万円
固定残業代2万円～（10時間分）
※超過分は支給

上記の場合、月10時間分の給与は見込みで含まれるため
残業が0時間でも10時間でも、給与は変わりません。



よくある入社時に起こる条件の相違 ～解説～

賞与が満額支給されなかった

解説ポイント

「月給制」と「年俸制」について

- ◆月給制…1か月を単位として給与が固定されている給与制度のこと
- ◆年俸制…給料を1年単位であらかじめ決める給与制度のこと

<月給制のポイント>

- ・月給と賞与が支給されるため、入社時期によっては初回の賞与が満額支給ない可能性あり
- ・毎月安定した収入があり
- ・定期昇給がある会社であれば、年収UPが見込めることがメリット。

<年俸制のポイント>

- ・年間の給与は確定される
- ・勤続年数に関わらず、成果によって毎年報酬が見直される可能性があるため、年収が下がるケースも

どうしても、初年度の収入で年俸制が良く見えてしまいますが、それぞれの特徴を捉えて考えることがポイントです。



「転勤なし」で入職したが、店舗異動があった

解説ポイント

「転勤」と「異動」について

- ◆ 転勤…勤務地が変わること
- ◆ 異動…同じ会社組織の中で、地位、部署、勤務状態などが変更されること

- ・ 「転勤」は勤務地が変更される場合に使用します。そのため、転居を伴わない店舗異動の場合でも「転勤」と表現します。
- ・ しかし、一般的に「転勤」とは転居を伴う場合に使用することが多いため、面接の際に転居を伴う異動がないことを「転勤はありません」と伝えられることも。

勤務地を重要視されたい方は、転勤はあるのか？店舗異動はあるのか？それぞれ確認されることをオススメします。



正社員で勤務したが、社会保険に加入できなかった

解説ポイント

「薬剤師国保」について

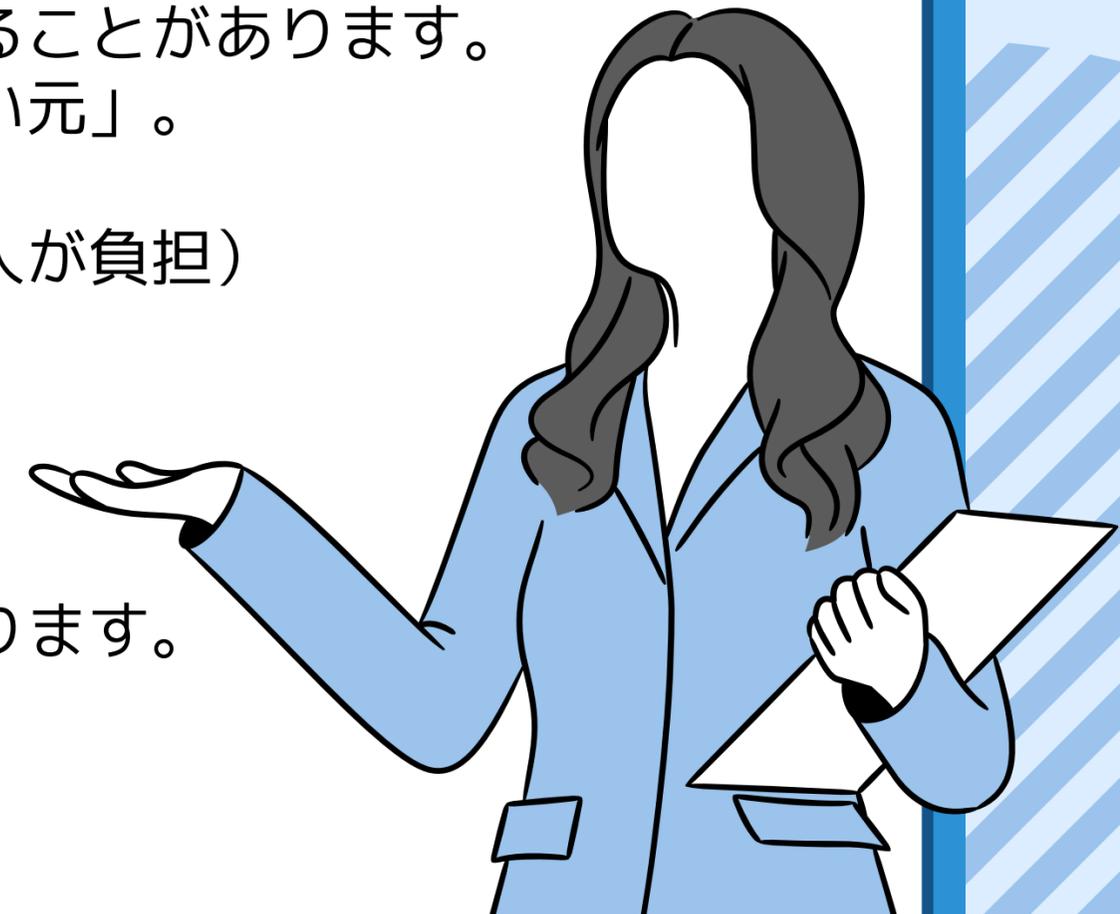
- ・ 薬剤師国保は、厳密に言うと社会保険ではなく「国民健康保険（国保）」の一種です。そのため、正社員で入職しても、社保ではなく国保への加入となることがあります。
- ・ 多くの方が入っている協会健保との大きな違いは「保険料の支払い元」。

- ◆協会健康保険…個人と法人の折半となります（保険料の半額を法人が負担）
- ◆薬剤師国保 …加入者個人が全額負担

薬剤師国保の負担が大きそうですが

「所得によって保険料は増えない」という特徴があるため、収入額によっては、薬剤師国保のほうが保険料が低くなることもあります。

備考：制度内容は、各都道府県によって異なるため、詳細はお住まいの地域の組合に確認が必要です。



条件相違のトラブルを防ぐために

04

条件の相違トラブルを防ぐためにすべきこと

条件の相違トラブルにならないために

求人票をしっかりと確認！

「勤務地」「勤務時間」「給与」「残業」「休日」など重要なポイントは必ず確認をしてから、内定を受諾するようにしましょう。

求人票だけではなく、面接や条件定時の際にも確認をすることをオススメします。



条件の相違トラブルにならないために

転職エージェントの利用

転職が初めての方や、条件の確認に自信がない方、転職エージェントを利用して、一緒に条件を確認することがオススメです。

自分だけでは気がつくことができなかった条件の相違に気がついてくれるケースがあります。



キャリアのご相談は わたしたちにおまかせください

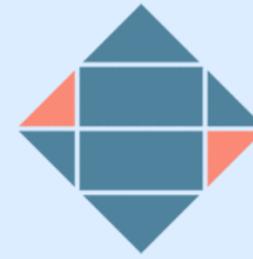
1999年の創業以来20年にわたり、薬剤師のキャリア形成・転職をお手伝いしてきた
私たち日本メディカルキャリアは「あなた以上に、あなたのキャリアを考える」を信念に
みなさまの人生・キャリアに寄り添った支援を行います。

＼ 個別相談のご予約はこちら ／

[無料キャリア相談する](#)



COMPANY DATA



株式会社
日本メディカルキャリア

社 名 株式会社 日本メディカルキャリア

設立年月日 2017年4月1日

資 本 金 1,000万円

本社所在地 〒150-0041 東京都渋谷区神南1-18-2フレーム神南坂3階

連 絡 先 TEL：03-5784-1575 FAX：03-5784-1615

代 表 者 代表取締役 落合 宏明

事業内容

有料職業紹介事業（有料職業紹介事業許可番号13-ユ-308417）

キャリア支援事業・ライフ支援事業

転職サイト「医師ベストキャリア」の運営 <https://ishibestcareer.com/>

転職サイト「薬剤師ベストキャリア」の運営 <https://yakuzaishibestcareer.com/>

医師資産形成支援サイト「医師資産形成.com」の運営 <https://ishishisankeisei.com/>

クリニック開業案件情報サイト「医院開業バンク」の運営 <https://www.iinkaigyobank.com/>